

2026年4月10日



たてくろジオパーク

だより 第89号

発行：立山黒部ジオパーク協会 事務局

〒930-0856 富山市牛島新町5-5 タワー111ビル1階

TEL: 076-431-2089

FAX: 076-482-3204

MAIL: info@tatekuro.jp HP: <https://tatekuro.jp/>

 <https://facebook.com/tatekuro>

ジオパーク巡回展『地球時間の旅』

富山市科学博物館で開催中！(5/17まで)

3月19日から、富山市科学博物館2階特別展示室で、ジオパーク巡回展『地球時間の旅』を開催しています。

この巡回展は、文化庁採択事業「ジオパークネットワークを活用した展示と地域を結ぶ博物館機能強化事業」として、2024年3月に新潟県糸魚川市のフォッサマグナミュージアムで始まり、県内では同年7月に黒部市吉田科学館での開催以来2回目となります。

展示内容は、次の4つのChapterから構成されています。

Chapter1 ツナガル～”今”を形作る”過去”の物語

Chapter2 カラフル～目の前の景色を作るいろいろな石たち

Chapter3 ツクル～”日本”を形作った地球の物語

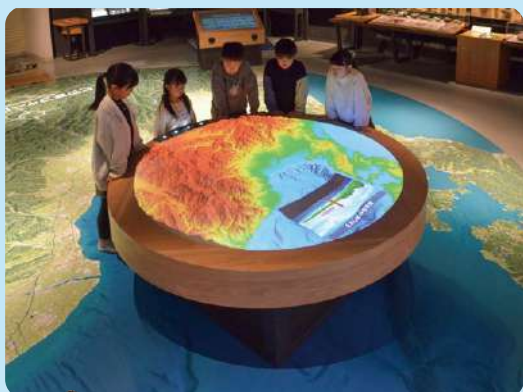
Chapter4 ツタエル～”未来”を作る”今”の私たち

全国のジオパークから集めた岩石や風景写真をとおして、地球スケールの物語を感じていただけたらと思います。立山黒部ジオパークの写真、岩石もたくさんご覧いただけますので、この機会に下記展示と合わせて、見ていただければと思います。

(すべて科学博物館の観覧料のみでご覧いただけます。)

巡回展スタートと同じ日に、1階の展示が19年振りにリニューアルオープンしました。

昨年、2階に設置された立山黒部ジオパークコーナーには石の展示が追加されました。



令和8年度のジオパーク散歩がスタート！

立山黒部ジオパーク各地域の地形・地質や自然、文化をジオガイドの解説を聞きながら、ゆっくりと歩いて楽しみませんか？

詳細は協会ホームページ、SNS、各自治体の広報誌でお知らせいたします。

参加費 500 円で、どなたでもご参加いただけます。

お申し込みはメール、FAXまたは電話で、

①参加者氏名（同伴者含む）②住所 ③電話番号
をお知らせください。

申込先：立山黒部ジオパーク協会事務局

E-mail info@tatekuro.jp TEL 076-431-2089 FAX 076-482-3204

※最小催行人数は4人です。申込締切日までに最小催行人数に達しない場合は中止します。

募集中！



昨年のジオパーク散歩の様子



ジオパーク散歩 in 『杉沢の沢スギ』

〈旧河川の水の恵み（河原でも住めば都の沢のスギ）〉

【日 時】4月27日（月）10：10～12：00（受付10:00～）

【集合場所】『杉沢の沢スギ』駐車場

【見学場所】

【持ち物】

【対象】

【申込期限】4月22日（水）定員10名先着順

定員に達しました

ジオパーク散歩 in 愛本

〈黒部川扇状地の扇頂部を歩いてジオを知ろう〉

【日 時】5月23日（土）10：00～11：30（受付9:45～）

【集合場所】黒部市宇奈月サービスセンター前

【見学場所】愛本橋周辺、黒部川神社、黒東合口用水沈砂池、扇状地眺望など

【持ち物】水筒、雨具など

【対象】どなたでも（小学生以下は保護者同伴）

【申込期限】5月20日（水）定員10名先着順

ジオパーク散歩 in 魚津の海岸線

〈海と山を見ながら歩き、魚津のまなな地形とお宝に触れよう！〉

【日 時】5月31日（日）9：00～12：00（受付8:45～）

【集合場所】魚津埋没林博物館

【見学場所】魚津港、てんこすい、諏訪神社、魚津浦の蟹気楼（御旅屋跡）、米騒動米蔵、定置網など

【持ち物】歩きやすい服装・雨具・靴・タオル・飲み物

【対象】どなたでも（小学生以下は保護者同伴）

【申込期限】5月27日（水）定員10名先着順



ジオパーク散歩

今後の予定

6月 魚津市（桐杉）、富山市（とやま街中）、立山町（称名滝）

7月 富山市（上滝）、朝日町（ヒスイ海岸）、滑川市（行田公園）、
富山市（横山楡原衝上断層）

※8月以降も立山黒部ジオパークエリアの9市町村各地で実施

※詳細は下の2次元コードから
ご覧ください。



新規ジオガイド業務説明会 in うなジオ

新規ジオガイドを対象とした業務説明会を、黒部市のジオパーク拠点施設「うなジオ」で開催しました。

説明会では、志村ジオガイド人材育成部会長より、うなジオ館内での案内業務の内容に加え、宇奈月温泉街を案内する際の解説ポイントについて説明がありました。参加した新規ガイドの皆さんは、今後の活動に向けて熱心に耳を傾けていました。

今年は、4月18日（土）から11月8日（日）までの土日祝日に、うなジオにジオガイドが駐在します。お近くにお越しの際は、お気軽にお立ち寄りください。



3/1 リレー講演会 in 立山カルデラ砂防博物館

立山カルデラ砂防博物館講座・立山黒部ジオパークリレー講演会が行われました。

成瀬館長の挨拶の後、飯田学芸課長が「ヒマラヤの氷河と気象」、竹内富大名誉教授 立黒ジオパーク学術顧問が「ヒマラヤと立山～巨大山脈の上昇」の演題でご講演されました。映像ホールがいっぱいになるほどの大盛況でした。



3/1 下立地区事業報告会

黒部市から委託を受けている「下立地区ジオサイト保護活用事業」の締めくくりとして、黒部市立下立公民館で活動報告会を行い、30人を超える地域のみなさんにお集まりいただきました。

参加された方から「事業一つ一つの目的は分かっていたが、報告会に参加して、事業全体の目的が分かった」との声や、今後の活動の参考になる意見もいただき、収穫の多い活動報告会となりました。



3/19 ジオカフェ in 上市

上市の喫茶店で、今年度2回目のジオカフェ「ジオカフェ in 上市」を開催しました。

お店は地元の方が集う社交場のような場所で、テーブル席12、カウンター席5のコンパクトな空間でしたが、プレゼンターとお店の方も含めて総勢20名の熱気で暖かくなるほどでした。

地元上市の志村ジオガイド人材育成部会長のジオパークの解説と上市のみどころのプレゼンで始まり、時折のブレイクでは、今恐竜の足跡はどうなっているか、穴の谷の水は本当に長持ちするのかなど、地元の方の素朴な質問に、協会員が即座にコメントしたりと和気あいあいの雰囲気でした。

後半は、地元上市伊折地区の再生に取り組まれている協会員の中田様が、伊折の桜の景色の素晴らしさを写真で詳しく披露されると、何人もの方が、ぜひ見に行きたいと応えておられました。

今後もジオパーク各エリアで、このような楽しい語らいのカフェを続けていきたいと思っています。



上市町のジオサイト動画

立山黒部ジオパーク協会のホームページに、新しい動画「上市町のジオサイト」を掲載しました。動画では、上市町にある、大岩山日石寺の不動明王摩崖仏、迫力ある景観が広がる千巖溪、樹齢約1000年といわれる立山杉など、ジオパークならではの見どころを紹介しています。地形や地質、自然と人の関わりを感じられるスポットを動画でご覧ください。



こちらからどうぞ! ⇒



立山黒部ジオパーク
TATEYAMA KUROBE GEOPARK





芦峯寺の閻魔堂は 1466 年（文正元年）に造営されたとする芦峯寺中宮寺の諸堂の一つです。不朽した堂は部材を使用して 1928 年（昭和 3 年）に再建されました。

堂内には木造閻魔王坐像（県指定有形民俗文化財）と姥尊像（おんばさま：女性救済の神）などの木彫仏像群が鎮座しています。

立山が女人禁制の時代、毎年秋の彼岸の中日に、閻魔堂、布橋、姥堂を舞台に、女人救済の法会「布橋灌頂会」が行われました。諸国から集まった女人は、まず閻魔堂（幽界）で懺悔し、布橋を渡って姥堂（浄土界）に向かったのです。

この法会は明治期に廃れたものの、1996 年（平成 8 年）に再現され、現代の癒しの儀礼として、3 年に 1 度開催され、開催年の今年は 9 月 27 日に行われます。

また、姥尊信仰が根付くこの地域では、毎年 3 月 13 日に閻魔堂で、姥尊像の衣のお召し替えの行事（県指定無形民俗文化財）も行われています。

閻魔堂は、立山黒部ジオパークの文化サイトに登録されています。

※「姥」（うば）の字は、本来は、女へんに田 3 つ



写真提供 富山県 [立山博物館]

サイトの保護・保全のお願い！

私たちの大切な宝物であるジオ・自然・文化サイトを壊したり汚れたりされませんよう保護・保全にご協力をお願いします。また、サイトが破損や汚染しているのを見かけられたら、当協会までお知らせください。

立山黒部ジオパーク協会

TEL 076-431-2089

E-mail info@tatekuro.jp



身近な気候変動の緩和・適応の取り組みを実践しましょう！

気候変動に対して、その緩和や適応の取り組みは、地球温暖化を抑制して持続可能な社会構築のために大切な活動です。この取り組みは、「誰かが」ではなく、「みんなが」日々の生活において、少しずつ実践する必要があります。立山黒部ジオパーク協会は、この活動の推進者でありたいと考えております。下記をご参照ください。



パンフレット

（富山県気候変動適応センター）

地球温暖化と富山の未来

身の回りの気候変動を考えよう！



<https://www.pref.toyama.jp/documents/25871/cca-pamphlet-2021toyama.pdf>



〈編集後記〉

桜の木は葉桜の緑に移ろい、陽の光が嬉しい季節になりました。会員のみなさんも、野外での活動が待ち遠しいところと思いますが、今年はこれまでと違って、ちょっと注意が必要です。テレビ報道などによれば、夏や秋ほどではないですが、春もクマの行動に注意しなければならぬとのこと。特に、昨秋頻りに目撃された、いわゆる「アーバンベア」は人が住む場所に行けば美味しいものが簡単に手に入るということを学習してしまっているので、油断はできない、とのこと。人もクマも、安心して過ごせる日常をなんとか早く取り戻したいものですね。

立山黒部ジオパークへのご意見などはこちらへ！



立山黒部ジオパーク協会では、富山県東部地域の魅力を世界へ発信するために、民間活力を活かしたジオパーク活動を行っています。私たちの活動を支援して下さる方、手助けをして下さる方をお待ちしています。ジオパークの活動に興味のある方は、立山黒部ジオパーク協会（076-431-2089）までお問い合わせください。



立山黒部ジオパーク
TATEYAMA KUROBE GEOPARK

